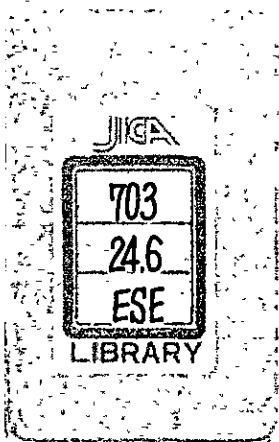


サンパウロ支部管内
日本語学校概況

1981.6

国際協力事業団
移住事業部



移海外
J·R
81-3

JICA LIBRARY



1024488[7]

国際協力事業団	
受入 月日 '84. 3.16	703
登録No. 00531	24.6
	ESE

ま え が き

南米の邦人移住先国には、都市部、奥地移住地を問わず、数多くの日本語学校が開設され、数多くの日系移住者及びその子弟が就学しているが、これら日本語学校は広く各地域に散在しているため、その実態は従来必ずしも十分把握されているとは言えない。

移住先国の日系子弟は、今や二世、三世及び四世の時代に移行しつつあり、日本語への関心は高まる傾向にある。

本調査は、特に日系人の集中度の高いサンパウロ支部管内の各州（サンパウロ州、パラナ州、南・北マット・グロッソ州、ゴヤス州）を対象に日本語学校の実態を調査したものである。

調査は、アンケート方式によりサン・パウロの日伯文化連盟を通じ都市部並びに奥地移住地等、各地の日本語学校から回答を得て、その結果を取りまとめたものである。

最後に、本調査にご協力いただいた日伯文化連盟、及びアンケート回答を頂いた各地の日本語学校の労には深謝すると共に、本資料が各移住先国の日本語学校の発展のために役立られれば幸いである。

昭和56年6月15日

移住事業部長



No	地 域	学 校 名	所 在 地	開 校 年月日	教員数 (内は有 資格者数)	生 徒 数			授 業 時 間	
						男	女	計	年間 時間	週の授 業日数
1	サンパウロ州ノロカサ	イタベチニンガ日本語学校	サンパウロ州イタベチニンガ市	1953.2	2 (0)	小 63	62	125	800	5
2	"	バラグワスーパウリスタ日本語学校	# バラグワスーパウリスタ市	-	1 (0)	小 7	5	12	-	5 (2月~12月の間)
3	"	マルチノポリス日語学校	# マルテイノポリス市	1961.3	1 (0)	小 19	5	24	-	5
4	"	グワラチンゲッタ日本語教室	# クワラチンケッタ市	1979.8	1 (0)	小 24	26	50	153	1
5	"	ブ・ウエンセスラウ日語学校	# ソロカバナ線 ブ・ウエンセスラウ市	1931	2 (0)	小 14	23	37	280	5
6	"	高田学園	# プレンヂンラエビタシオ市	1959.3	1 (0)	小 3	3	6	-	-
7	"	ソロカーバ中央日語学校	# ソロカーバ市	1969.2	1 (0)	小 34	45	79	190	5
8	"	エスビゴン日本語学校	#	1938.6	1 (0)	小 12	16	28	800	5
9	"	アシス日語塾	# ソロカバナ線アシス市内	1973.3	2 (0)	小 19 幼 3	19 4	45	-	-
10	サンパウロ州ノロエステ	アラサノーバ日語学校	# アラサノーバ市	1954	5 (1)	小 151 幼 5	149 8	313	-	5 (2月~12月の間)
11	"	サントポリス日本語学校	# ノロエステ線 サントポリス・ド・アグアベイ市	1963.1	1 (0)	小 5 幼 8	4 26	43	330	1月~6月(6) 8月~11月(5)
12	"	グワタバラ日本語学校	# リベロン、プレット郡 グワタバラ移住地	1967.3	6 (1)	小 47	58	105	150	1
13	"	プロミッソン日語学校	# プロミッソン郡	1962.3	2 (0)	小 19	26	45	-	3
14	"	ラビニヤ日本語学校	# ラビニア郡	1939.1	1 (0)	小 11	10	21	-	5
15	"	ビリグイ日本語学校	# ビリグイ市	1964.3	1 (0)	小 26 幼 5	21 0	52	-	5
16	"	プロミッソン日伯学校	# プロミッソン郡	1967.10	1 (0)	小 33	40	73	-	5
17	"	リンス日語学校	# リンス市	1964.2	1 (0)	小 18	27	45	600	5
18	"	グロリア日本語学校	# グロリア・デ・ドウラドス市	1976.10	2 (0)	小 20	25	45	-	2
19	南マツトグロッシ	共栄日本語学校	マツトグロッシ・ド・スール州 ドラードス郡	1963.2	2 (0)	小 13 幼 2	13 1	29	192	2
20	"	ノーバアンドラジーナ日本語学校	# ノーバアンドラジーナ市	1963.1	2 (2)	小 5 幼 3	7 4	19	-	2
21	"	ドゥラードス日語学校	南マツトグロッシ州ドゥラードス市	1975.1	2 (1)	小 22	29	51	186	2
22	"	ファチマ・ド・スール日本語学校	マツトグロッシ・ド・スール州 ファチマ・ド・スール郡	-	4 (0)	小 14 幼 1	18 1	33	176	2
23	"	ナビライ日本語学校	マツトグロッシ・ド・スール州 ナビライ郡	1968.5	1 (0)	小 14	16	30	450	5
24	サンパウロ近郊 (セントラル線)	ジャカレイシダーデ日本学校	サンパウロ州ジャカレイ市	1970.2	2 (0)	小 30	46	76	96	1
25	"	サンタイザベル日本語講習会	# サンタイザベル市	1964	1 (0)	小 9	6	15	-	4
26	"	中央パラテイ日語学校	# ジャカレイ移住地	1975.1	1 (0)	小 41 中 1	20 5	67	300	-
27	サンパウロ近郊	瑞穂日本語学校	# サンベルナルド市	1936.2	2 (1)	小 38 中 0	39 6	83	-	5
28	サンパウロ近郊 (パウリスタ)	イラブルー日語学校	# イラブルー市	1952.7	1 (0)	小 7	13	20	-	-
29	"	アダマンチーナ日語学校	# アダマンチーナ市	-	1 (0)	小 20	25	45	-	5
30	"	ソパン日語学校	# 聖州ツパン市	-	3 (0)	小 75 幼 4	76 5	160	200	5
31	"	バラブアン日本語学校	# バラブアン郡	1950.3	1 (0)	小 15	12	27	1,056	-
32	"	バストス日語学校	# バストス市	1971.10	1 (0)	小 27	43	70	-	5
33	"	ボンベア日本語学校	# ボンベア市	-	1 (0)	小 9	22	31	400	5
34	"	ジュンケイロポリス日語学校	# ジュンケイロポリス市	1953.6	1 (1)	小 11	23	34	288	5
35	サンパウロ近郊	ビエダーデ中央日語学校	# ビエダーデ郡	1962	1 (0)	小 14 幼 0	25 1	40	300	1

(1979年9月現在)

授業形式	採択教科書 (発行所)	蔵書数 (概数)	備品 点数	授業料(月) (単位 クルゼイロ)	校舎の状況	運営上の問題点	備 考
超複式授業	日伯文化普及会発行	400	4	130	2教室(平屋レンガ)	無	1日4時間の授業
"	伯国製国語読本	無	無	100	平屋木造建築	日本語教育に対する親の無関心	1日2時間の授業
複式授業	日伯文化連盟発行	30	無	70	地区文化協会会館使用	生徒の減少	授業は午前2時間、午後2時間
単式授業	"	-	1	100	近くの私立高校を借用	出席率の低下	小学校1年生だけを対象
複式授業	ブラジル製日本語	120	90	-	-	日系3、4世に対する日本語の関心が少ない	無料教授、年間経費は日会負担
"	-	20	8	100	車庫使用	日本語教育の低下	生徒数が少なく私営日本語に至る
超複式授業	光村図書	50	無	120	地区文化協会会館使用	教材、教具の不足。独立校社希望	4部授業
"	日伯文化普及会発行	115	9	70	平屋木造建	-	学校はエヌビゴン文化協会が運営
"	"	200	200	100	アソ市日伯文化協会内	文協団体の援助	-
"	東京書籍、日文連発行	50	7	100	3教室(レンガ建)	教師不足、教室の不備	教室は文協会館、その他を使用
"	東京書籍	120	187	50	平屋レンガ建	-	3分割授業
複式授業	日本文部省検定の小学読本	200	202	20	州立小学校クワタバラ分校校舎を併用。3教室使用	教材、教具の不足。教師の謝金	-
超複式授業	東京書籍	無	7	70	地区日本人会々館使用	日本語教育に対する親の無関心	3分割授業
個人教授	"	-	500	50	独立家屋	-	-
超複式授業	-	30	1	80	ピリグイ日伯文化協会会館使用	日本語教育に対する親の無関心	-
"	東京書籍	無	無	無	空屋使用	-	-
"	"	"	"	100	旧青年会館の一部使用	生徒数が少なく経費面が難かしい	教材、教具が少ない
"	日伯文化普及会	"	"	70	日本人会館使用	教材、教具の不足。教師の不足	児童がブラジル式に育っており、日本式の指導は不
"	"	"	"	70	日本人会館使用(平屋木建)	無し	授業は年間を通じ土、日のみ(2時間)
複式授業	"	30	82	100	ノンテンドラジナ文化体育協会会館使用	教材、教具の不足。予算面の不足	日本語教育はテープによる音楽、会話練習に効果的
"	"	50	無	50	2教室、宿直室、図書室有	-	授業は土、日、各2時間
超複式授業	"	無	"	30	地区の日本人会館使用	無し	-
"	"	"	"	30	平屋レンガ建て	"	2部制
複式授業	"	-	若干	50	2教室(私立団体の教室借用)	教室借用の関係から授業の時間不足	毎週土曜日のみ2時間の授業
"	"	-	66	100	市の中心に建築	児童不足のため授業料にならない	月~木曜日の間日本語教育にさしつかえない時間に授業
"	"	-	213	180	平屋建	無	4部制授業、日の授業6時間~7時間
超複式授業	光村図書	300	12	-	2教室、図書室有り	教材、教具不足。教師の不足	会員以外の授業料250クルゼイロ
"	日伯文化普及会	-	-	40	教室有り	日常ポルトガル語の為教師の日本語を解せない	寺小屋式授業日の授業4時間
"	東京書籍	-	26	100	平屋レンガ建	学校運営の財政不足	3部制
複式授業	日伯文化普及会	若干	若干	80	3教室(平屋建2棟)	無	無
超複式授業	"	200	"	50	地区文化協会会館使用	-	教師の給料は会で運営
"	"	100	42	80	平屋レンガ建	学童の人数や就学年限不足	随時個人教授
"	"	-	30	70	一父兄の自宅倉庫借用	無	-
"	"	11	11	4,120	地区文化協会会館使用	無	3部制
"	-	-	-	1,500	地区日本人会館使用	-	-

No	地 域	学 校 名	所 在 地	開 校 年月日	教員数 (内は有 資格者数)	生 徒 数			授 業 時 間	
						男	女	計	年間 時間	週の授 業時間
36	サンパウロ近郊	サラブイ日語学校	サンパウロ州サラブイ郡	1953.7	2 (0)	小 11	24	35	240	1
37	"	クンピッカ日本語学校	# グァルーリヨス市	1959.11	1 (0)	小 22	23	45	460	5
38	"	賈志植民地日本語学校	# サンタイザベル郡	1959.5	1 (0)	小 32	22	54	100	1
39	"	カッポンボニート日本語学校	# カッポンボニート市	1959.2	1 (0)	小 37	27	64	-	5
40	"	ブラガンサ・パウリスタ日本語学校	# ブラガンサ・パウリスタ市	-	1 (0)	小 28 幼 -	9 4	41	200	5
41	"	カンピーナス日本語学校	# カンピーナス市	1961.4	1 (0)	小 28	64	92	-	5
42	"	ピラシカーバ日本語校	# ピラシカーバ市	1980.1 (予定)	1 (0)	小 -	-	20-30名 の予定	192	5
43	"	ピラルド・スール日本語学校	# ピラルド・スール市	1979.6	2 (0)	小 36	48	84	240	5
44	"	マウアベドレイラ日本語学校	# マウア市	1953.2	1 (1)	小 14	18	32	-	-
45	"	ゴビウバ日本語日曜学校	# サンパウロ市	1971.2	1 (0)	小 7	16	23	80	1
46	"	サントス日語学校	# サントス市	1975.9	2 (0)	小 20	32	52	-	3
47	"	カーザ・ベルデ日語学校	# サンパウロ市	1976.3	1 (0)	小 43 中 0	46 1	90	-	5
48	"	モジ中央日本語学校	# モジ・ダス・クルーゼス市	1960.1	1 (0)	小 30 中 0	46 1	77	330	5
49	"	福博日語学校	# スザノ市	1930	3 (0)	小 64 中 5	46 2	117	1,300	5
50	"	カンポリンポ日語学校	# サンパウロ市	-	1 (1)	小 18	13	31	-	-
51	"	シダーデ・ア・1・カルバーリョ 日語学校	# サンパウロ市	1969.1	1 (0)	小 17	23	40	-	6
52	"	オザスコ日語教室	# オザスコ市	1960.2	1 (0)	小 21	18	39	176	-
53	"	マウア中央日語学校	# マウア市	1963.2	2 (0)	小 19 幼 6	21 10	56	-	5
54	"	サンターナ日語校	# サンパウロ市	-	1 (0)	-	-	50	-	4
55	"	サント・アンドレA.B.C 文協日本語学校	# サント・アンドレ市	-	2 (1)	小 22 幼 4	45 3	74	1,200	5
56	"	インダイアツーパー日語学校	# インダイアソープ市	1947	2 (1)	(幼-中3年) 40	60	100	-	5
57	"	ノーバホンスセッソ日語学校	# グァルーリヨス市	1961.2	1 (0)	小 16 中 0	21 3	40	600	5
58	"	イタチーバ日本語学校	# ゴチア郡	1962.10	1 (0)	小 18	11	29	960	5
59	"	ピリチーバウサー日本語学校	# モジダスクルーゼス市	1945.1	1 (0)	小 17	26	43	-	6
60	"	タボン学園	# カンポリンポ郡	1934.2	3 (2)	小 64 幼 17	77 19	177	-	5
61	"	シダーデ・ゾットラ日本語学校	# サンパウロ市	1957	1 (0)	小 35 幼 3	29 2	69	-	1
62	"	サント・アントニオ・ド・ピニアル 分校レノポリス日本語学校	# サント・アントニオ・ド・ ピニアル	1933.1	1 (1)	小 7 幼 3	14 1	25	-	5
63	"	スザノ北部日語学校	# スザノ市	-	2 (0)	小 41	58	99	-	6
64	"	イタベチ日本語学校	# モジダス・クルーゼス郡	1970.2	1 (0)	小 30	33	63	1,320	5
65	"	グワルーリヨス日本語学校	# グワルーリヨス市	1934	2 (2)	小 15 幼 14	25 15	69	-	-
66	"	カンヨエイラ日語学校	# フェナンジャスカシヨエイラ	1910.5	1 (0)	小 29	16	45	1,320	5
67	"	聖市イミリン日語学校	# サンパウロ市	1959.10	1 (1)	小 9	16	25	-	5
68	"	サンミゲル・パウリスタ日語学校	#	1954.12	1 (0)	小 23 中 1	31 2	57	-	5

(1979年9月現在)

授業形式	採択教科書 (発行所)	蔵書数 (概数)	備品 点数	授業料(月) (単位 クルゼイロ)	校舎の状況	運営上の問題点	備考
超複式授業	日伯文化普及会	無	無	20	サラブイ親睦会々館使用	-	-
"	"	"	"	100	地区日本人会館使用	教師の給与、教材、教具の不足	-
"	"	36	"	120	"	授業時間、教材の不足	小移住地であり、現在以上の教育は無理
複式授業	東京書籍	100	9	170	教室1、控室1(平屋レンガ建て)	-	-
超複式授業	"	130	1	120	奨学会内の一部を改築	無	学校経営は非公認
"	日伯文化普及会	1,200	1,200	180	(本校)地区文化協会会館使用 (分校)マクコ植民地日本人会館利用	教師、教材の不足。通学の問題	日系人以外の生徒が増加。日語教師の本邦研修の必要性有り
複式授業	検討中	50	-	未定	地区文化協会会館使用	授業料の問題。有資格教師の不足	開校予定のため、検討中
超複式授業	日伯文化普及会	-	-	100	教室、食堂、寄宿舎有り	-	ブラジル学校授業時間の都合により3部制
"	コロニア用読本	無	無	130	地区文化協会会館使用	-	授業時間7時~14時 学習期間2月~12月
"	東京書籍	"	-	-	一父兄の空屋借用	-	毎週日曜日(2時間)の授業
-	和葡辞典、漢和辞典等	若干	71	1,200	教師の住宅使用	児童に限らず、社会人、伯人も参加のため、複式授業は不	サントスでは90%以上家庭内で日本語を使用していない
超複式授業	日伯文化普及会	50	51	100	在伯沖繩県人会カーザ・ベルデ本部会館使用	無	在伯沖繩県人会カーザ・ベルデ支部より援助有り
"	コロニア用読本、光村図書	400	143	190	平屋建	父兄会の組織弱体化日本語教育支持者が少ない	-
複式授業	国際学友会	150	977	150	1教室(レンガ平家)	教師不足	月~金まで(午前、午後各3時間)土曜日午前中だけ 午前8時より~10時 午後12時半~2時30分
超複式授業	日伯文化普及会	-	105	70	文化協会会館使用	-	2部制午前8時~10時30分 午後1時~3時30分
複式授業	"	-	-	170	地区日本人会館使用	児童の減少。授業料、その他負担経費	-
超複式授業	日文連	24	22	200	私立フェルナン・ジェス・バイス高校の教室利用	生徒数の不足。親の関心不足の教師の待遇面	-
"	コロニア版	165	19	150	地区日本人会館使用	独立校舎希望	月~金曜日まで。午前7:30~9:30午後2時~4時
複式授業	"	8	若干	100	"	教材の不足	2部制(午前、午後) 1日2時間
超複式授業	東京書籍	50	63	230	文化協会会館使用	遠距離からの通学生徒が多く通学費かかる	生徒数が少なく経費面が窮屈
"	日伯文化普及会	500	無	180	地区日本人会館使用	超複式授業	1日2時間の授業
"	"	6	41	150	ブロック建	運営資金	-
"	日本語普及会、日伯文化普及会	117	3	150	1教室、イタチーバ日伯文化協会会館の隣接地	生徒の不足、運営資金	子供が関心の持つ本がほしい
"	コロニア版	-	527	110	会館使用	生徒の不足、授業料の減	机は100人収容可能
"	日伯文化普及会	150	若干	120	独立校舎(3教室、遊教室)	教師の待遇面	3部制(高学年、低学年、幼稚園)朝、昼各2時間
"	コロニア版	無	無	100	地区文化協会会館使用	教師不足	授業は1日2時間
複式授業	-	6	6	170	2(平屋レンガ建)	-	授業は1日3時間
超複式授業	東京書籍	62	6	150	2教室、運動場あり	教材不足	授業は1日2時間
"	日伯文化普及会	無	30	70	教室1、図書棚1	職員住宅が無い、教室の不足	紙芝居、カラスライド等は授業の為に良い
"	コロニア版	"	無	120	地区日本人会館使用	問題点多すぎる。経営体の組織化	年間授業日数251日
"	日伯文化普及会	56	-	100	"	無し	無し
"	"	100	25	100	"	親の関心不足。児童の減少	3部制(1日5時間の授業)
"	東京書籍、日伯文化普及会	194	160	150	文化体育協会々館使用	児童の減少。月謝を高くせねばならない	1日2時間の授業

№	地 域	学 校 名	所 在 地	開 校 年月日	教員数 ()内は有 資格者数	生 徒 数			授 業 時 間	
						男	女	計	年間 時間	週の授 業日数
69	サンパウロ近郊	レジストロ日語校	サンパウロ市レジストロ市	1968	2 (0)	小 55 幼 2	47 4	108	1,248	5
70	"	ジュキア日語校	" ジュキア郡	1959	2 (0)	小 3	14	17	88	1
71	"	ヴァルセングランデ日語学校	" コチア郡	1934.11	6 (0)	幼 9 小 (1年~8年) 91 高 4	7 59 72	176	720	5
72	"	アナジマス日本語学校	" イタリアリー郡	1952.3	1 (0)	小 2 幼 1	15 1	19	616	4
73	"	青葉学園	" スザノ市	1960.3	1 (1)	小 11 大 0 幼 2	17 4 -	32	315 96	(小) 5 (大) 2
74	"	イビウーナ奨学会日本語学校	" イビウーナ市	1948.2	5 (1)	小 69 中 11	94 16	192	660	5
75	"	マイリポラン日本語学校	バラナ州セルタネジャ郡	1951.2	1 (0)	小 11	8	19	-	6
76	"	サン・ミゲル・アルカンジョ日本語学校	サンパウロ州 サンミゲル・アルカンジョ郡	-	5 (1)	幼 11 小 57 中 -	5 67 1	141	180	-
77	"	ナザレ日本語学校	" ナザレー市	1966	1 (1)	小 32 幼 7	37 13	89	-	備考参照
78	"	マイリンケ市センバル区日本語学校	" マイリンケ市	1953.2	1 (1)	小 8	9	17	528	6
79	"	ジュンチャイ中央日語学校	" ジュンチャイ市	1974.5	1 (0)	小 12	17	29	726	5
80	バ ラ ナ	アストルガ日本語学校	バラナ州アストルガ市	1951	1 (0)	小 14	22	36	1,200	5
81	"	トレード文化体育協会日本語学校	" トレード市	1972	1 (0)	小 17	21	38	528	6
82	"	ローランジャ学園	" ローランジャ市	1955.4	2 (1)	小 28 幼 6	47 5	86	#	6
83	"	ゴイオエレ日語学校	" ゴイオエレ郡	1966.5	2 (0)	小 29	42	71	500時 間以上	6
84	"	カストロ奨学会	" カストロ市	1962.5	6 (1)	小 81 中 2	79 1	163	800 #	5
85	"	シャノルテ日本語学校	" シャノルテ市	1978.1	1 (0)	小 25	21	46	720	5
86	"	インドノーポ日本語学校	サンパウロ州オーリエヨス市	1964.9	1 (0)	小 8	15	23	190	1
87	"	睦学園	バラナ州イポラン市	1976.1	2 (1)	小 (昼) 3 (夜) 11	9 7	30	-	-
88	"	ノーバ・エスベランサ日語学園	" ノーバエスベランサ市	1953.4	2 (0)	小 23	21	44	1,115	-
89	"	バンデイランテス日語学園	" バンデイランテス郡	1973.7	2 (2)	小 21	33	54	220	-
90	"	マリアルバ市日語学園	" マリアルバ市	1950.3	1 (0)	小 25	32	57	480	-
91	"	セードロ区日本語学校	" アサイ市	1949.2	1 (0)	小 11	17	28	-	-
92	"	カルロポリス日本語学校	" カルロポリス市	1977.2	2 (0)	小 12	24	36	400時 間以上	5
93	"	アラボンガス文化体育協会 日本語学校	" アラボンガス市	1948.1	3 (0)	小 63 幼 7	49 6	125	960	-
94	"	聖壘学院	" カンペー市	1979.6	1 (1)	小 13	9	22	220	5
95	"	テーラ・ポア日本語学校	" テーラ・ポア	1960.6	1 (0)	小 15	21	36	1,000	6
96	"	ジュッサラー日語学校	" ジュッサラー市	1963.4	1 (0)	小 22	14	36	560	-
97	"	バラナバイ本願寺学苑	" バラナバイ郡	1964	1 (0)	小 29 幼 4	34 3	70	-	6
98	"	公認バラナバイ文化センター立 生成塾	" バラナバイ市	1954	2 (0)	幼 3 小 31	17 36	90	350	-

授業形式	採択教科書 (発行所)	蔵書数 (概数)	備品 点数	授業料(月) (単位 クルゼイロ)	校舎の状況	運営上の問題点	備考
超複式授業	東京書籍	50	82	80	レジストロ文化体育協会使用	-	4才~18才の子弟
複式授業	"	無し	15	40	普通の民家借用	-	ジュキア日伯会館と同じ場所 運動場あり
単式授業	光村図書	850	5	380	5教室、体育館、図書室、寄宿舎(男女1棟)運動場有り	学校運営上の財政面、親の関心不足	親の子供に対する日常生活での日本語教育の協力必要
超複式授業	コロニア版	-	3	30	平屋レンガ建(教室のみ)	教師の無資格、給与面	週4日(14時間)日本語学校を継続するためには必要性を理解普及させることが肝要
超複式授業 個人指導	東京書籍、国際学友会	120	160	400-650	借用使用	日本語学校への通学、生徒の減少	一部を夜学にきりかえている
単式授業	(小)光村図書 (中)日伯文化普及会	1,000	429	(小)420 (中)560	平屋レンガ建(8教室)	無し	寄宿舎内に日本語学校、ブラジル語補習科、裁縫学校が有
"	コロニア版	-	-	-	平屋木造建	児童の不足、経営の困難	1日3時間、週18時間の授業
"	東京書籍、その他	1,500	8	300	平屋レンガ建(教室4寄宿舎1)	-	授業時間は週5時間(1~12月) 1クラスだけ複式授業(2~3の婦人クラス)
超複式授業	東京書籍、コロニア版	130	81	週1日70 #2日100	ナザレ文化協会会議室使用	運営資金不足	①週3日授業(月84時間) ②週2日#(年間192時間) ③週1日#(年間100時間)
複式授業	日伯文化普及会	30	73	100	地区日本人会館使用	日語の授業は低学年に限られる。通学での制約	使用教科書は読んで面白い内容のものを作ってほしい
単式授業	"	29	若干	120	"	-	-
超複式授業	東京書籍	40	5	150	"	-	1日1時間半ずつ3回(2月~12月)
"	日伯文化普及会	64	27	120	新築(教室、図書室、体育用具)	日語教師の不足	1週間12時間
"	光村図書	100	3	100	平屋木造(2教室)	学校運営上の2つの団体関与	無し
"	コロニア版	323	若干	-	日本人会館敷地内、平屋木造、建築	家庭内における日語教育の不足	教材を送付してほしい
単式授業	(小)東京書籍 (中)コロニア版	-	495	150-300	4教室、講堂、食堂有り	無し	日語授業は午前2部、午後2部、6人の教師で分担
超複式授業	日伯文化普及会	100	38	80	教室1、住宅と兼用	ブラジル語学校教育が主であり、時間的に難しい	授業は1日2交替
複式授業	光村図書、日伯文化普及会	-	31	20	日本人会館を改造(平屋レンガ建)	児童の不足、教師の待遇面	有資格の教師を日本より派遣希望 (夜間部)毎夜1時間30分授業
-	日伯文化普及会	-	-	-	イボラン日系文化協会 会館使用	-	-
超複式授業	コロニア版	40	12	125	平屋木造建築(2教室 観劇室)	-	次年度は超複式授業を単式授業に変え下級、中級、上級にわけ
複式授業	コロニア版、光村図書	300	304	45	平屋レンガ建	-	-
超複式授業	コロニア版	200	若干	120	文協会館使用	教師の不足、教材、教具の不備	1週12時間
"	コロニア版(1年生) 光村図書(2年~6年)	32	#	60	平屋板張(2教室)	教師の不足	授業は午前8時~11時30分 午後12時30分~4時
"	コロニア版	-	-	100	倉庫使用	机、椅子、教材不足	授業は1日2時間
複式授業	"	120	若干	100	独立校舎(木造平屋建)	-	週24時間
超複式授業	コロニア版、国際学友会	6	-	200	カンベ市カトリック教会付属教室借用	教師の待遇、教材不足	-
複式授業	コロニア版	-	-	120	レンガ建(50名収容)	学童集めと授業料のバランス	授業は1日4時間
"	日伯文化普及会	無し	-	40	ジュッサーラ文化体育協会の一部使用	教師の不足	年間授業日数140日
超複式授業	コロニア版	-	無し	25	平屋木造建	日本語に対する親の無関心	-
複式授業	コロニア版(2年生まで) 光村図書(3年以上)	9	-	100	平屋レンガ建	"	校舎が老化

No.	地 域	学 校 名	所 在 地	開 校 年月日	教員数 (内は有 資格者数)	生 徒 数			授 業 時 間	
						男	女	計	年間 時間	週の授 業日数
99	パ ラ ナ	ロアング日語学校	パラナ州ロアング郡	1962.1	1 (0)	小20	40	60	-	-
100	"	テラリッカ日本語学校	"テラリッカ市	1967.3	1 (0)	小10	15	25	150	1
101	"	アルトパラナ日本語学校	"アルトパラナ市	1952.1	1 (0)	小5	7	12	-	5
102	"	ウムアラス日語学校	"ウムアラマ市	1962.4	2 (0)	小42 中-	36 2	80	480	6
103	"	グワビラーマ日本語学校	"グワビラーマ	1916	1 (0)	小13	10	23	680	-
104	"	コロラード日本語学校	"コロラード郡	1949.2	6 (0)	小23 幼7	35 6	71	149	1
105	"	カンバラ日語学校	"カンバラ市	1927	1 (0)	小17	14	31	180	-
106	"	イビボラン日語校	"イビボラン市	1966.3	1 (0)	小19	27	46	1,700	6
107	サンパウロ市	カロン日語学校	サンパウロ市	1975.2	1 (0)	小19	26	45	-	5
108	"	松の夷学園	"	1977.1	1 (1)	小23 中1	29 1	54	432	3
109	"	カッポン・レドンド日本語学校	"	1919	1 (0)	小20 幼-	13 3	36	400	5
110	"	カシンギ学園	"	1975.2	1 (0)	小17	27	44	600	5
111	"	生命学園	"	1970.1	2 (0)	小41	37	78	1,400	5
112	"	在伯沖繩県人会ビラ、ブルデ ンテ支部日語校	"	1963.2	1 (0)	小6	11	17	140	2
113	サンパウロ州	ジャルソン・クンピッカ日本語教室	サンパウロ州グァル・リヨス市	1976.3	1 (1)	小13	12	25	150	3
114	サンパウロ市	イタイン、パウリスタ日本語学校	サンパウロ市	1970	1 (1)	小8	18	26	-	-
115	"	モエマ学園	"	1973.1	1 (1)	小7	12	19	330	5
116	"	ビラマリア日語学校	"	1966.7	1 (0)	小18 幼1	32 4	55	-	-
117	"	ソクルビー愛国小学校	"	1945.8	2 (1)	小37 中-	39 1	77	400	5
118	"	ボスケ日語学園	"	1972.2	3 (0)	小11	15	26	380	5
119	"	ビラフォルモーザ日本語学校	"	1965.12	1 (0)	小17	18	35	1,600	5
120	"	サウデ文協日本語学校	"	1967.1	7 (1)	小74 幼38	106 42	260	-	5
121	サンパウロ州	シダーデアデマール日語学園	サンパウロ州サントアマロ郡	-	2 (0)	小29	41	70	900	5
122	"	ヴァルガス学園	サンパウロ市	1961.4	2 (1)	幼18 小2 中20	5 28 2	65	300	-
123	サンパウロ市	ブロックリンパウリスタ日本語学校	"	1946	1 (1)	小16	14	30	-	-
124	"	アグアラーザ日語校	"	1977.6	1 (0)	小5	9	14	700	-
125	"	レブレザ文化体育協会日語教室	"	1974.2	2 (1)	小37 幼6	43 4	90	446	-
126	"	学 習 館	"	1976.1	6 (-)	小105 中35	91 75	432	420	5
127	"	私立日語学修院	"	-	2 (1)	小12	13	25	880	5
128	"	ビーラマチウデ日本語学校	"	1934.7	1 (0)	小25	35	60	149	3
129	"	タボン・ダ・セーラピラジュサー ラ日本語学校	"	1970.7	1 (0)	小23	24	47	1,200	5
130	"	ピラチニンガめくみ日本語教室	"	1961.1	4 (4)	小27 中-	42 1	70	286	5

授業形式	採択教科書 (発行所)	蔵書数 (概数)	備品 点数	授業料(月) (単位 クルゼイロ)	校舎の状況	運営上の問題点	備考
複式授業	コロニア版	-	無	70	文協会館使用	児童不足。財政面から高額の教師採用は困難	1日4時間の授業、現在教師不足の為休校
超複式授業	日伯文化普及会	無	"	無	地区日本人会館使用	無	授業は日曜日のみ
"	-	無	"	100	日本人会館使用	運営資金不足。児童の減少	授業1日2時間半
"	日伯文化普及会	200	18	80	レンガ建、教師用住宅有	児童数の不安定。運営資金不足	児童向け日語教科書はコロニア版が最良
複式授業	"	17	69	無	木造建築、教員住宅有	教材不足、運営資金不足	授業時間1日3時間
単式授業	"	250	無	"	地区日本人会館使用	教材不足	教師全員が無報酬で教仕
超複式授業	"	2200	-	100	日伯文化協会会館内使用	会員の負担経費が大きい、教師の待遇面	授業時間週5時間
"	光村図書、日伯文化普及会	8	9	"	独立校舎(平屋レンガ建)	日系人が少なく、青少年の育成に影響	-
"	日伯文化普及会	20	無	150	日伯文化協会会館内使用	-	月～金曜日の午前、午後各3時間のうち教合の良い時間に授業参加
"	東京書籍	200	2	200	平屋レンガ建(教室、図書室)	-	-
"	"	-	-	-	コチア産菜組合倉庫借用	-	-
"	"	-	-	250	教会サロンを借用	教材不足	教師用指導書を希望
"	コロニア版	150	69	"	借家(平屋)	教材不足、設備不足、授業料の低額	視聴覚教育に重点
複式授業	"	20	51	100	支部会館内	運営資金不足	火、土曜日の2回、午前8時半～10時までの授業
超複式授業	東京書籍、コロニア版	50	若干	200	教師の自宅	超複式授業、教材不足	1日の授業は1.5時間
複式授業	東京書籍	-	26	50	当地の親睦会会館の会議室	運営資金不足	ブラジル学校の関係上、授業形式は時間等その時に応じる
単式授業	日伯文化普及会、東京書籍	200	15	300	住宅の一室を使用	-	1回の授業出席人数が多くないので個人教授可能
複式授業	コロニア版	30	10	90	地区日本人会館使用	-	授業時間、午前、午後各2時間、一年間約11カ月
超複式授業	教師作成教科書	100	40	100	"	無し	年間一人の児童に約200日実際は休む者が多い
"	日伯文化普及会、国際学友会	70	11	400	母屋に続く一部屋(タイル)	生徒不足、教材不足、運営資金不足	正教員による正しい児童教育が施こされているか心配
"	日伯文化普及会、その他	無し	72	140	借家(約5m×1.4m)	無し	全生徒週5日。午前6時30分より11時まで、11時30分より午後3時まで
"	コロニア版、東京書籍	0	14	約300	4教室と音楽室	教師住宅、教室不足	小学部1日6組各90分授業 幼稚部2組各3時間授業
"	日伯文化普及会	45	7	150	地区日伯文化協会館内使用	一部父兄の日語教育認識不足	午前8時～11時、午後1時半～3時
"	日文連、東京書籍、光村図書	150	60	約400	平屋レンガ建	月謝問題、教材、教具がすべて自費	週7.5時間授業
複式授業	日伯文化普及会	-	32	350	地区日本人会館使用	日本人会及び保護者の理解深く、特になし	授業時間1日3時間、学習期間2月1日～7月10日、8月1日～12月15日
超複式授業	日文連、東京書籍、小学館発行の雑誌	50	若干	150	教師の自宅	親の関心不足	授業期間1月～12月
複式授業	コロニア版、日文連	200	30	120	2教室	児童数の不安定、収入面	一週12時間の授業
超複式授業	日伯文化普及会、東京書籍	200	若干	250	教室5(2階レンガ建)	-	幼稚科は年令別にクラス編成
複式授業	日伯文化普及会	100	無	200	教室(8m×2.0m)	授業料が安い故に教材教具等購入不可能	個人経営
"	東京書籍	76	25	150	ビーラマチウデ日伯文化体育協会会館使用	-	3部制(午前2回、午後1回)
超複式授業	コロニア版、日伯文化普及会	96	16	100	教室1、控室1	教師の給料	授業は1日6時間、週5日制 夏休み、冬休み各1カ月
"	光村図書、東京書籍、日文連	100	9	400	ピラチニンガ文化体育協会使用(一室)	教師のためのブラジル語の講習会が必要	個人経営、二世、三世の教師を日本で研修させたい

No.	地 域	学 校 名	所 在 地	開 校 年月日	教員数 (<small>内は有 資格者数</small>)	生 徒 数			授 業 時 間	
						男	女	計	年間 時間	週の授 業日数
131	サンパウロ市	マハーヤーナ学園	サンパウロ市	1961.1	5 (3)	小28 幼12	52 16	108	1,000	5
132	"	光 学 園	"	1974.2	5 (2)	小33 幼16	43 6	98	309	5
133	"	カンボペーロ学園	"	1976.5	1 (0)	小14	22	36	-	5
134	"	パトリアルカ日本語学校	"	1960	1 (0)	小32	31	63	440	5
135	"	トレスコロアス日語学校	"	1967	2 (0)	小50	60	110	-	5
136	"	アクリマソン学園	"	1965.7	3 (2)	小39	31	70	240	3
137	"	サンマテウス日本語学校	"	1969.2	1 (0)	小20	29	49	264	3
138	"	コクェーラ日語講座	"	1976.4	5 (1)	小93	79	172	-	-
139	サンパウロ州	グァピアラ日本語学校	サンパウロ州グァピアラ市	1974.8	5 (0)	小21	22	43	80	1
140	サンパウロ市	ジャルジノッサセニョーラドカルモ 日伯文化体育協会日本語学校	サンパウロ市	1977.8	1 (0)	小12	22	34	-	3
141	"	昭和日語校	"	1956.9	1 (0)	小40	41	81	-	-
142	"	財団法人赤間学院日本語学校	"	1933.8	5 (3)	小69 幼35	91 42	237	462	5日、2日 1日別
143	"	あいざん 霧 山 塾	"	1959.2	2 (0)	小6 幼1	11 1	19	-	-
144	"	セルグーラ・セーザル日本語学校	"	1961.4	4 (1)	小34 幼4	55 5	98	220	3
145	"	しいのみ 椎 実 学 園	"	1952.5	8 (-)	幼17 小83 中2	13 85 2	202	300	6
146	"	明 朗 塾	"	1972.4	1 (0)	小5 幼-	11 1	17	168	-
147	"	ヨハネ学園日語部	"	1966.2	1 (0)	小7 幼-	7 2	16	630	5
148	"	グラジャワ日本語学校	"	1971.3	1 (0)	小4	10	14	500	6
149	"	清水塾(仮称)	"	1972.4	1 (0)	小9 幼2	2 -	13	310	4
150	"	日伯寺学園、イタケーラ日語 教室	"	1959	1 (0)	小14 中1	23 4	42	135	-
151	"	日伯むつみ学園	"	1975.8	3 (1)	小31	41	72	240	3
152	"	日伯寺学園	"	1957.11	5 (2)	小33	29	62	420	5
153	"	エイボーイ日本語学校	"	1935.2	2 (0)	小58	44	102	1,120	6
154	"	いそだ日語教室	"	1979.3	2 (2)	小24 中2	42 6	74	-	-
155	"	ジャレス日語学校	サンパウロ州ジャレス市	1958.1	1 (0)	-	-	-	-	6

授業形式	採択教科書 (発行所)	蔵書数 (概数)	備品 点数	授業料(月) (単位 クルゼイロ)	校舎の状況	運営上の問題点	備考
超複式授業	日伯文化連盟	287	287	350	2教室(平屋レンガ建)	運営資金不足、有能な教師の不足	夏休み、冬休み各1カ月
"	コロニア版、日伯文化普及会	235	14	300	2階建(平屋レンガ、木造建)	教師の給料、運営資金不足	三世、四世を日本に派遣する研修が必要
複式授業	コロニア版、その他	-	97	400	教師の自宅使用	日学連、日文連の2つの窓口が存り、1本化を望む	授業料以外の経費全額教師が負担
超複式授業	日本の国定教科書、教師のプリント	20	20	150	地区日本人会会館を使用	教師の給料不安定	夏休、冬休各15日間
複式授業	コロニア版	50	5	-	地区日本人会会館使用	-	授業は3部制
超複式授業	日文連、東京書籍	-	259	450	教師の自宅使用	教師の方針に父兄の協力があり特に問題ない	国際協力事業団が関心をもってくれ大変強い
複式授業	コロニア版、光村図書	300	若干	100	サンマテウス文化体育協会会館2階使用	児童の出席率減、運営資金不足	教師が不足である、運営面で将来性があやぶまれる
"	東京書籍	300	7	120	4教室、教員室1、教員住宅1棟	児童の出席率減	授業は1日4時間(2部制)年1カ月の休み有り
"	コロニア版	200	若干	15	地区日本人会会館使用	生徒がブラジル学校に通っており、十分な教育が望めない	授業は毎週土曜日(7時~9時の夜学)
超複式授業	コロニア版	-	-	200	天理教布教所の一室を借用	ブラジル学校との二重教育、超複式教育、教材不足	2部制(朝、昼2時間)
"	コロニア版	若干	50	90	地区日本人会会館使用	-	1日3回授業(1回の授業時間2時間)、期間(2月1日~6月30日、8月1日~12月10日)
単式授業及び超複式授業	東京書籍、コロニア版	2,650	2,714	備考参照	教室18(鉄筋レンガ建)	日本語教育は授業時以外はブラジル学校に追われている	年間授業料週5日(2時半ずつCr\$4862)週3日(2時間ずつCr\$4004)
超複式授業	日本の国定教科書	-	若干	300	教師の自宅	父兄の無関心、家庭における日語教育必要	授業は1日4時間、年10カ月の間
"	光村図書、日文連	200	若干	430	2教室(平屋レンガ建住宅)	超複式授業	授業は週4、5時間
複式授業	東京書籍、コロニア版	500	65	150	2教室、音楽、洋裁教室有り	-	日本語教育は話す、書く、読むの他、音楽、図工、習字などの科目も取り入れている
超複式授業	東京書籍、日伯文化連盟	60	若干	300	教師の自宅	運動場、学芸会の発表の場所がない。出席率が低い	授業は1月~12月までの週4時間
複式授業	日伯文化普及会、東京書籍	10	若干	280	教会の建物内の小サロンを使用	日本語を家庭内で使ってもらおう父兄に協力	会話は単式授業、授業は1日3時間(年10カ月)
"	日伯文化普及会	20	-	100	地区日本人会会館使用	無し	無し
超複式授業	"	5	若干	220	教師の自宅	"	授業は1日2時間、年10カ月
"	日本の国定教科書	50	"	180	イタケラコロニア共済会会館借用	"	授業は週10時間(1月~12月)
"	コロニア版、光村図書	100	53	400	4階建校舎の一教室	-	読み書きクラス週3回、会話クラス週2回(年間10カ月)
"	光村図書	300	7	210	南米浄土宗別院日伯寺内の教室	無し	速成科(土曜日のみ)年間208時間 夜学()年間104時間
"	東京書籍、コロニア版	500	52	110	平屋レンガ建(105㎡)	運営資金の不足	家庭内での日本語教育を指導希望
"	東京書籍	500	8	250	2教室、図書室、閲覧室有り	日本人経営の日語学校と私立校との授業料の拡差	1授業は1時間半、生徒は小中学生の他、成人(初級7、中級5)とブラジル人5名いる
"	-	-	-	100	日本人会会館の別棟使用	父兄の無関心	授業は2部制(午前8時~10、午後1時~4時)家庭内での日本語教育を指導希望

№	地 域	学 校 名	所 在 地	開 校 年月日	教員数 (内は有 資格者数)	生 徒 数			授 業 時 間	
						男	女	計	年間 時間	週の授 業日数
156	パラナ州	グワイラ国際学園	パラナ州グワイラ市	1960.1	2 (1)	小 21	15	36	1,000	5
157	サンパウロ州	だるま塾	サンパウロ市	1934	1 (-)	小 24 幼 6	30 5	65	1,320	-
158	"	ピラガルボン日語学校	"	-	1 (0)	小 9	21	30	-	5
159	"	ビニユロス学園	"	1977.8	4 (0)	小 20 幼 3	16 6	45	144	-
160	パラナ州	日光日本語学校	パラナ州ウムブラーマ市	1964	1 (0)	小 17	9	26	265	3
161	"	めぐみ学園	" ロンドリーナ市	1959.7	3 (0)	小 57 幼 11	51 6	125	285	5
162	"	ほまれ 蒼 学 園	" "	1951.2	2 (1)	幼 6 小 33 中 1	3 30 1	73	480	6
163	"	聖心学園	" "	1979.3	1 (0)	小 17 幼 -	16 2	35	1,300	6
164	"	ロゼイラ日本語学校	" ジャタイゾイヤ郡	1938	1 (1)	小 15	19	34	800	5
165	"	バルミタール日語学校	" アサイ郡	1949.1	1 (1)	小 15	15	30	153	6
166	"	生光学園	" ロンドリーナ市	1976.2	3 (1)	小 51 幼 2	57 8	118	-	-
167	"	マンダグアリー奨学会	" マンダグアリー市	1948.4	1 (0)	小 21	15	36	450	1
168	"	原田学園	" ロンドリーナ市	1957.3	1 (0)	小 25	26	51	1,200	6
169	"	富士学園	" アサイ市	1946.2	7 (-)	小 82 中 10	105 13	210	-	-
170	"	セボロン日本語学校	" "	1937	2 (-)	小 23 中 2	41 5	71	1,320	-
171	"	サンタ、センリア日語校	" "	1949.3	1 (0)	小 23 中 2	10 5	40	1,398	-
172	"	パウルー公認日語学校	サンパウロ州パウル市	1957.4	1 (0)	小 18 幼 -	22 1	41	780	6
173	マツグロソ州	クヤバ日語学校(南星学園)	マツグロソ州クヤバ市	1958	2 (0)	小 15	19	34	130	-
174	サンパウロ州	ボンジュール日本語学校	サンパウロ州モジ・ダス・クルゼス市	1938	1 (0)	小 18	12	30	126	3
175	"	ミランドボリス日本語学習	" ミランドボリス市	1960.8	2 (0)	小 40 幼 12	42 10	104	-	6
176	"	協和日語校	" アチパイア市	1951.1	1 (0)	小 2 幼 15	- 16	33	200	-
177	パラナ州	カビウーナ日本語学校	パラナ州アモレイラ郡	1940.2	1 (1)	小 27 中 1	17 0	45	1,290	-
178	"	親愛学園	" ロンドリーナ市	-	1 (0)	小 18	19	37	660	5
179	サンパウロ州	スザノ本願寺学園	サンパウロ州スザノ市	1971.5	3 (1)	幼 1 小 16 中 -	6 22 2	47	230	5
180	"	ルージ、ラーモス日語校	" サンベルナルド市	1970.1	1 (0)	小 26 幼 2	19 3	50	-	3
181	ゴヤス州	グランジャ斉藤日語学校	ゴヤス州ベラビス・デ・ゴイアス郡	1978.2	1 (0)	小 12 幼 2	6 1	21	-	6
182	サンパウロ州	大和日本語学校	サンパウロ州スザノ市	1945	1 (0)	小 12	18	30	726	-
183	"	チジュコ、プレット日本語学校	" "	1944	1 (0)	小 5	12	17	528	-
184	"	グワイオー、二区日語学校	" "	1946.12	1 (0)	小 15 幼 2	15 -	32	1,100	6
185	"	スザノ中央第三区日語学校	" "	1943	1 (0)	小 28	16	44	500	-

授業形式	採択教科書 (発行所)	蔵書数 (概数)	備品 点数	授業料(月) (単位 クルゼイロ)	校舎の状況	運営上の問題点	備考
超複式授業	コロナ版	無	82	150	1教室(木造平屋建)	運営資金不足、教師の不足	日葡学校の運営が苦しく日本政府の協力希望
"	東京国際学友会編 光村図書	200	457	300	地区日本人会会館使用	教材、教具不足、父兄の無関心	授業は週33時間、学習期間(2月~12月)
"	国際学友会	120	129	80	-	-	授業は2部制(午前、午後各2時間)
"	東京書籍	400	65	350	一般住宅使用	経済的負担、教材、教具の不足	授業は週4時間(土、日除く)学習期間(2月~12月)
"	国際学友会	20	6	40	1教室(平屋木造建)	-	授業は1日2時間半
"	光村図書、その他	800	49	250	一般住宅使用	教室が狭く運動場がない、教師の業務量が大すぎる	小人数で教えたいが、授業料の関係で不可能、教材、教具がほしい
"	コロナ版、日本からの寄贈図書	30	無	150	独立校舎、教室、図書館、フットボールコート有	教材、教具の不足、若干の日語教師希望	授業は1日2時間、夏休み、冬休み有り
複式授業	光村図書	200		200	木造建築	個人経営であり教室のないこと、教材、教具不足	学習期間(2月1日~12月15日)
超複式授業	日伯文化普及会 " 連盟	20	7	60	平屋木造建	児童の減少、二世、三世の父兄が多く家庭における日語教育難しい	楽器がほしい、学習期間2月~12月(夏休み、冬休み有り)
"	コロナ版、光村図書	無	若干	60	"	-	学習期間(2月~12月)、1日3時間授業
"	光村図書、国際学友会	1,000	53	200	2教室(ブロック建)	-	個人経営
"	コロナ版	105	無	80	地区日本人会会館使用	運営資金の不足、教具不足、教師の待遇	学習期間(1月~12月)、週1回(日曜日)4時間授業
複式授業	光村図書	300	31	250	教師の住宅(教室を設計)	-	個人教授形式であるが学力程度によるグループ編成で相互学習
超複式授業	光村図書、コロナ版	50	24	120	3教室(独立校舎2、個人住宅1)	運営資金の不足、(授業料安く教師の待遇が悪い)	1週15時間授業、一年平均220日の授業
"	ブラジル日本語普及会	-	85	120	独立校舎(2教室)	-	授業は1日6時間(午前、午後各3時間)学習期間(1月~12月)
"	光村図書、コロナ版	-	無	-	地区日本人会会館使用	-	授業は年間日数約235日、学習期間(1月~12月)
"	東京書籍、その他	100	56	90	地区文協会館使用	運営資金不足	3部制(午前、午後、夜)土曜日は午前中だけ
"	日伯文化普及会	30	無	80	地区文協会館使用	通学は自動車による送迎を実施しているがその費用面	2部制(午前8時~10時、午後1時~3時)
"	コロナ版、東京書籍	19	19	100	地区日本人会会館使用	無し	学習期間(1月~12月)
"	東京書籍	-	152	60	独立校舎(平屋レンガ建)	ブラジル学校が主体、運営資金不足	2部制(月~金、午前・午後各2時間)児童の両親は2、3世でありポルトガル語が主
複式授業	日伯文化普及会、その他	100	18	50	協和農村文化体育協会使用	ブラジル学校との時間がかちあい2部授業になりがち	学習期間(1月~12月)
超複式授業	光村教科書	160	19	60	独立校舎(平屋建築)	児童の減少、運営資金不足	1日6時間授業、学習期間(2月~6月、8月~12月半)
"	コロナ版、光村図書	10	-	170	平屋木造建	教材、教具の不足、運営資金不足	3部制(1回が2時間)学習期間(1月下旬~12月中旬)
"	東京書籍、日伯文化普及会	30	若干	100	本願寺会館使用	-	7月、12月各1カ月間休暇
"	日伯文化普及会、東京書籍	-	-	150	グレミオレクチャーボ会館使用	他の会と共同使用で思う様に勉強できない	学習期間(2月~6月、8月~12月)
"	ブラジル日本語普及会	100	35	150	独立校舎(8m×15m)	-	3時間授業、新校舎
複式授業	東京書籍	-	-	30	独立校舎(平屋建)	-	学習期間(1月~12月)、1日3時間授業
超複式授業	"	-	-	100	独立校舎(6m×12m)	-	学習期間(1月~12月)、1日2時間授業
"	"	-	-	100	独立校舎(平屋レンガ建)	-	授業(午前、午後各2時間半)学習期間(1月~12月)
"	東京書籍、日伯文化連盟	60	109	120	平屋レンガ建、教員住宅有	ブラジル学校との関係から児童の出席率低下	学習期間(1月~12月)本校、分校の経営が別であり種々不便

No	地 域	学 校 名	所 在 地	開 校 年月日	教員数 (内は有 資格者数)	生 徒 数			授 業 時 間	
						男	女	計	年間 時間	週の授 業日数
186	サンパウロ州	ピラ・ウルッベス日語校	サンパウロ州スザノ市	1944.5	1 (0)	小 13 幼 1	16 2	32	-	-
187	"	金剛寺学園	" "	1970	2 (1)	小 33 幼 13	28 11	85	1,075	5
188	"	清和学園	サンパウロ市	1954.3	5 (3)	幼 6 小 51 中 3	8 66 7	141	334	-
189	"	モッカ日本語学校	"	1961.3	1 (0)	小 28 幼 5	27 6	66	880	5

(1979年9月現在)

授業形式	採択教科書 (発行所)	蔵書数 (概数)	備品 点数	授業料(月) (単位 クルゼイロ)	校舎の状況	運営上の問題点	備 考
超複式授業	ブラジル日語普及会 光村図書	30	20	100	地区日本人会会館使用	教材、教具の不足、教師と父兄による対話の場がない	2部制(午前、午後各2時間) 冬休み、夏休み2ヶ月間
"	日伯文化普及会、東京 書籍、日伯文化連盟	-	若干	100	2階レンガ建(88㎡)1 階だけ金剛寺食堂使用	教室、教師の不足、貸 り教室は不自由	授業(午前、午後各2時間半) 学習期間(2月~12月)
"	東京書籍	50	48	280	教室、図書室、図工室 有り	-	授業時間は平均1時間半、行 事には父兄会が協力
"	東京書籍、日文連、 国際学友会	80	85	185	地区日伯文化協会会館 使用	教師の待遇、学校運営 方針の基盤	授業(午前、午後各2時間) 学習期間(1月~12月)

JICA